

7月

同和問題啓発強調月間です

人の世に熱あれ、人間に光あれ（水平社宣言より）

同和問題とは

日本社会の歴史過程でつくり出された差別により、国民の一部が現代社会においてもなお基本的な人権を侵害されている重大な社会問題です。

1922年、日本初の人権宣言といわれる「水平社宣言」が採択され、人間が平等であること、部落差別をなくすために団結することが謳われました。宣言から100年、この間、部落差別の解消に向けた取組が進められてきましたが、差別は依然として存在しています。

同和問題を解決することは、日本国憲法が保障する基本的人権の実現をめざすことになるのです。

学びから行動へ

同和問題の解決のためには、私たち一人ひとりが他人事として避けることなく、偏見を持たずに正しく知り、学ぶことが大切です。

「同和問題啓発強調月間」に行われる講演会にぜひご参加ください。

同和問題講演会（同和問題啓発強調月間）

日 時	場 所	講 師
7月13日(水) 14時00分開会	え～るピア久留米	森 実さん（大阪教育大学名誉教授）
7月21日(木) 9時30分開会	三瀬生涯学習センター	森山 沾一さん（田川市石炭・歴史博物館館長）
7月27日(水) 13時30分開会	城島総合文化センター	新谷 恭明さん（西南女学院大学教授）
7月28日(木) 18時30分開会	田主丸そよ風ホール	牛島 修彦さん（九州大谷短期大学非常勤講師）
7月29日(金) 18時30分開会	北野生涯学習センター	井上 法久さん（福岡県人権研究所理事）

※各会場での講演終了後、録画配信をします。

※事前申込みが必要です。内容や申込方法は、久留米市ホームページをご覧ください。

やむを得ない事情により講演会を中止する場合があります。

その際はホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

人権啓発センター HP



久留米市人権啓発推進協議会

これは、音声コードです。音声コード対応の携帯電話、スマートフォンなどで読み込むことで、音声コード内に収められた情報を音声で読み上げたり、テキストにて表示したりできます。

